

田池留吉の波動の中で、宇宙に思いを馳せやっと自分の心の中の歴史を紐解いていける時間、チャンスが与えられました。怖くて怖くてそして苦しくて悲しくて寂しくてすべての心が私の宇宙でした。私はずっとずっと寂しかった、寂しくて寂しくてだから宇宙でパワ - を求めてきました。狂おしいほど切ないほどアマテラスを求めてきました。この心の寂しさを埋めてくれるものはパワ - しかないと思ってきました。お母さんを捨てたから、本当の自分を捨てたから、寂しくて当然でした。そして私の心にある闇の思いは結局最後は田池留吉に対する怒り悔しさになってきます。田池、殺してやるのエネルギー - の苦しさ、田池、お前なんかに絶対負けない、誰にも負けたくないと叫んだ後の寂しさ、狂い続けてきた、さまよい続けてきた意識が訴えています。帰れない、帰れない、私はもう戻れないと苦しみのまま心を閉ざしてきました。そうではありませんと田池留吉は伝えてくれるけど、自分を裏切り続けてきたから田池留吉から逃げることばかりしてきました。だけどどこまでも真っ直ぐに私の心の中に田池留吉の思いは入ってきます。闘うのはもうやめにしましょう、私はあなたです。帰ってきなさい。そう心に伝えてくれます。

の波動と×の波動は歴然としています。はっきりと違います。でも依然として×の波動を流し続けています。それでも許されて待ち続けてくれています。 の波動を流していくことを信じてくれています。